

Moving

ムービング

2016.6

ムーブ
フェスタ
2016

7月2日(土)～23日(土)

特集

ただいま、女性活躍中！

誌上講座

生涯を通じての女性のメンタルヘルス
第1回「思春期編」

小倉記念病院 緩和ケア・精神科
医師 奥野 香苗

CONTENTS

お知らせ

ムーブ実施事業
年間スケジュール

講座・講演会報告

P10

P8

P7

P6

P4

P2

男女共同参画へのムーブメント

ムーブフェスタ

7/2(土)・23(土)

2016

オープニングイベント

おもりみか
大森美香さん講演会

あさが来た!

~一人ひとりが輝く朝を迎えるために~

参加
無料

7月2日(土)
13:30~15:00

【会場】ムーブ 2階 ホール【定員】500名

※託児有 500円(要事前申込み 6ヶ月~就学前のお子さん)

★申込締切 6月22日(水)

事前のお申込みが必要です。

【大森美香さんプロフィール】

脚本家、演出家。福岡県築上郡築城町(現・築上町)出身。名古屋テレビ放送局勤務を経て、フジテレビにてアシスタントプロデューサーを務める。そのかたわら『美少女H・十七歳の記録』で脚本家・演出家デビュー。フジテレビ木曜劇場『カバチタレ!』月9ドラマ『ブザー・ビート』、NHKドラマ10『聖女』や映画『宇宙兄弟』等多くの作品を手掛ける。『あさが来た』は、『風のハルカ』に続いてNHK連続テレビ小説で二度目の脚本担当となる。

NHK朝の
連続テレビ小説
『あさが来た』の
脚本家



【お問い合わせ・お申込み】
事業課 TEL.093-288-6262 FAX.093-583-5107
E-mail event@move-kitakyu.jp
電話・FAX・ムーブのホームページ・右記のQRコードにて受付
申込事項／郵便番号・住所・氏名・電話番号・託児を希望する場合はお子さんの名前と月齢



《第19回》 ジェンダー問題調査・研究報告会

テーマ 海運業界における
男女共同参画推進のための研究

海運会社および女性船員を対象に、女性船員の雇用状況を調査し、我が国の海運業界に女性の参画が進まない理由を明らかにし、現在、世界規模で問題となっている船員不足の解消のために、海運業界や女性船員、各々の意識を改革する必要性を提言します。

参加
無料

7月8日(金)19:00~20:30
【会場】ムーブ 5階 小セミナールーム
【定員】50名【託児】あり 事前のお申込みが必要です。



●報告者
大島商船高等専門学校教授
いしだ よりこ
石田 依子 さん

●コメントーター
株式会社
神戸クルーザー・コンシェルト会長
なんぶ まちこ
南部 真知子 さん

【お問い合わせ・お申込み】
情報課 TEL/FAX 093-583-5082
E-mail move@move-kitakyu.jp
電話・FAX・ムーブのホームページにて受付
申込事項／郵便番号・住所・氏名・電話番号・託児を希望する場合はお子さんの名前と月齢

うえやまとちさん トークショー& おにぎらずレシピコンテスト表彰式

『クッキングパパ』の作者

★うえやまとちさんの トークショー

1985年に連載が始まった漫画『クッキングパパ』(講談社)は、働く妻と家事・育児を分担しながら管理職として働くイケメン・イクボスが主人公。その作者で「おにぎらず」の発案者であるうえやまとちさんに料理の楽しさや、漫画の創作秘話などを語っていただきます。

【うえやまとちさんプロフィール】

福岡県福岡市出身の漫画家。『週刊少年キング冬の増刊号』(少年画報社)に「あいへるきゅんの日記」を掲載してデビュー。『モーニング』(講談社)にて「クッキングパパ」で第11回から一般部門準入選。1985年から現在まで同誌にて受賞作である「クッキングパパ」を長期に渡って連載し、現在連載回数は1360回を超え、単行本は136巻に達している。



©うえやまとち／講談社

★「おにぎらず」 レシピコンテスト表彰式

受賞者の方には、素敵な賞品の贈呈!

★フードドライブ登場

協力:NPO法人フードバンク北九州ライフケイン

フードドライブとはご寄付いただいた食品を困っている方へお届けする活動です。
ご不要な食品をお持ちいただけませんか。

【ご寄付いただきたい食品】

缶詰、レトルト食品、カップラーメン、パスタ、お茶漬け
などで、賞味期限が1ヵ月以上先で未開封のもの。

簡単!かわいい!食べやすい! あなたの「おにぎらず」 レシピ大募集

海苔の上にご飯と具材をのせて包むだけの
簡単おにぎり、あなたのアイデア「おにぎらず」
を作つてみませんか?パパもママも家族や仲間
みんなで作つてもOK。あなたの「おにぎらず」で
みんなを笑顔にしましょう!

●応募締切 6月17日(金)

●応募方法

完成した「おにぎらず」を写真に撮り、「おにぎらず」の
タイトル・材料・作り方・「おにぎらず」に込めた思いや
アピールポイントを明記し、E-mailまたは申込み用紙
(郵送)にて応募。

※詳細はムーブホームページにてご確認ください。
※受賞者は7月9日(土)の表彰式に参加していただきます。(事前にご連絡いたします。)

《最優秀賞》1点
10,000円相当の商品
《うえやまとち賞》1点
5,000円相当の商品
《優秀賞》3点
3,000円相当の商品
《ムーブ賞》5点
1,000円相当の商品

13団体がタンスや
音楽の演奏などを行います。
お見逃しなく!

サマー カーニバル

○7月16日(土) 10:00~16:00
○ムーブ 1階 交流広場



●市民企画事業

開催期間中、100を越える団体が講演会、コンサート、映画上映、体験講座など多彩な催しを行います。子どもから大人まで楽しめるイベントがたくさんあります。

行列ができる!? 法律相談Q&A

7月16日(土) 13:15~14:00
ムーブ 1階 交流広場 特設ステージ
(ムーブフェスタ サマーカーニバル)
【定員】100名【講師】法テラス 弁護士



●マガジンリサイクル

7月2日(土)~

【会場】ムーブ 1階 図書室入口
【時間】19:30~19:00
(日曜日は17:00まで)

図書室の蔵書のうち、保存年限を過ぎた雑誌などを無料配布いたします。

※お一人様10冊までご自由にお持ち帰りください。
なお、お持ち帰りのための袋等は各自でご用意ください。

【お問い合わせ】
情報課 TEL.093-583-5082

特集 ただいま、女性活躍中！

～新法でどう変わる！組織と女性の働き方～

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(通称:女性活躍推進法)とは？

2016年4月に施行された「女性活躍推進法」により、301人以上の労働者を雇用する事業主に対し行動計画の策定が義務づけられました。ご存じのように、この背景には政府が女性活躍を成長戦略の中核に据えていることがあります。これまで女性活躍推進に取り組むか否かの選択肢は事業主側にあります。

したが、301人以上の労働者を雇用する事業主には、取り組み義務が課せられます。こうした動きは、女性活躍により、労働力不足等の社会問題を解決したいとの政府の強い意志の現れともいえます。

行動計画の策定は以下のプロセスが定められています。

行動計画の策定から公表まで

* Step1 *

自社の女性の活躍状況を把握し課題を分析

- 〈課題分析の基礎項目〉
①採用者に占める女性の比率
②勤続年数の男女差
③労働時間の状況
④管理職に占める女性の比率
※その他選択項目あり

* Step2 *

行動計画の策定・届出と社内周知、公表

- ①行動計画の策定
a 計画期間 b 数値目標
c 取組内容 d 取組の実施時期
②都道府県労働局への届出
③社内周知
④外部への公表

* Step3 *

自社の女性の活躍に関する情報を公表

- 行動計画内容以外に、採用者に占める女性の比率など、情報公表項目の中から1つ以上を選択し公表

上記のように、策定の過程で、各社の現状、めざす目標（数値目標）とそのギャップを埋めるための取り組み内容とスケジュール等、複数の情報を開示します。

つまり計画策定のみならず、企業間の「本気度」や「取り組み内容」の違いが顕在化していく仕組みとなっています。

組織はどう変わる？～組織にとっての意味ある女性活躍～

加えて、女性活躍を3段階で格付けする認定制度（えるぼしマーク認定）も新設されました。前述の行動計画とこの認定制度により、各社の推進に対する「本気度」の見える化と比較が進みます。その企業の関与者である、顧客・取引先・就職を考える学生や社会人等が、組織を評価するときの選択肢となることは必至で、学生は就職先の条件として、顧客はその組織の価値基準の一つとして女性活躍の状況をチェックします。取り組むのであれば、単に法令順守としてとらえるのではなく、こうした動きを踏まえ、人材や顧客に「選ばれる組織」となるよう好循環につなげることが肝要です。また、労働者300人以下の事業主は、「努力義務」となっていますが、計画を策定し、各社の方針を示すことで外部からの評価が集まることが期待されます。ぜひ、組織の規模に関わらず経営課題として取り組むことを推奨します。

女性活躍推進法で変わる？女性たちの働き方

女性たちの働き方の選択肢は、さらに広がることが予想されます。特に、推進を「実利」につなげていこうとする「本気度」の高い組織では、女性社員への期待は大きくなるでしょう。当然、これまで男女で職域が異なっていた組織でも、固定的な役割を見直す動きが進みます。「女性だからこの役割まで」という認識は過去のものとなり、組織から必要とされる人材となるために、自分はどのような貢献が

できるかを考え、自らのキャリアを主体的に高めていくことが求められます。大きく状況が変化することに不安を感じることもあるかもしれません、この潮流を事実としてとらえ、主体的に取り組むことで、やりがいも高まり、評価される機会も増すはずです。

女性社員の皆さんには、この変化を「困難な壁」ではなく「チャンス」ととらえ、一歩踏み出すことを推奨します。

『ただいま、女性活躍中！』の活用で、「未来への投資」を実践

周知のように労働力の大幅な減少やグローバル化などによる競争の激化が容易に想像できる今、人材の多様化と柔軟な働き方へのシフトは、中長期の経営の基盤の強化につながります。

しかし、実際に推進をスタートする際、多くの組織では、「何から始めるのか？」「自分は何をしたらよいのか？」との声が聞かれます。このような実態を踏まえ作成したのが、『ただいま、女性活躍中！－これから実践手引き』です。

女性活躍を組織の活性化や業績向上につなげている会社のほとんどは以下の7つの項目に着手しています。①トップのメッセージ ②中長期の実施計画と成果の検証 ③女性社員が主体的に問題解決するプロジェクト等の設置 ④女性社員を育成できる管理職づくり ⑤業務をマネジメントできる女性管

理職の育成 ⑥女性社員の成長につながる業務経験の付与 ⑦女性だけでなく全従業員のワーク・ライフ・バランスを高める働き方の改革

本冊子では、推進の関与者の視点を踏まえ、女性活躍が進む組織で、「誰が、何をしているか？」をわかりやすく可視化しました。ぜひ、自身の立場と近い項目から目を通し、女性活躍推進に役立てていただければと思います。



文：(有)サイズ・コミュニケーションズ 代表取締役 高見真智子

おすすめ講座

働き女子の夢をかなえる キャリアアップ講座

企業などで働く女性が、社会のさまざまな場面でリーダーや管理職として、それぞれの個性と能力を発揮することができるよう支援する講座です。



- 平成28年9月17日(土)・10月1日(土)・15日(土)・29日(土)
隔週土曜日／10:00～17:00(全4回)
■定員 30名(選考) ■受講料 8,000円
■対象 おおむね20代～40代の働いている女性

ムーブカフェ * * *

「働き女子の夢をかなえるキャリアアップ講座」修了生を中心に、さまざまな企業の女性が、継続的なキャリアアップに対するモチベーションの向上や、期を越えたネットワークづくりを目指し、自由に集いお茶を飲みながら、ロールモデルの話を聞いたり、情報交換したりする場「ムーブカフェ」を年3回程度開催します。



誌上講座 [第1回]

生涯を通じての女性のメンタルヘルス

思春期編

女性のライフサイクルは、女性ホルモンの動きとともに3段階に分けられます。

はじめは女性ホルモンが出始め、妊娠・出産に適した体を形成するための準備期間としての思春期(8、9~18歳頃)、次に女性ホルモンが活発になり妊娠・出産の機能が安定する成熟期(18~45歳頃)、最後に女性ホルモンの分泌が低下し閉経する更年期(45~55歳頃)老年期(閉経以降)となります。女性のメンタルヘルスはライフスタイルに大きな影響を受けますので、ライフステージ別に思春期編、妊娠・出産編、中高年期編の3回に分けてお話ししたいと思います。今回は思春期編です。

WHO(世界保健機関)は思春期を

- ①二性徴の出現から性成熟までの段階
 - ②子どもから大人に向かって発達する心理的な過程、並びに自己認識パターンの確立段階
 - ③社会経済上の相対的な依存状態から完全独立するまでの過渡期
- と定義しています。

8歳頃に卵巣からエストロゲンという女性ホルモンが分泌されると、少しずつ丸みを帯び女性らしい体つきになります。初経は平均12歳で、初めはホルモンバランスが不安定なので月経は不規則です。またPMS(月経前症候群)といわれる月経前に様々な症状が出やすいのも特徴です。

PMS(月経前症候群)の診断基準

- ①過去3回の月経周期において、月経前の5日間に次の精神症状または身体症状の少なくとも一つが存在する。

[精神症状]
抑うつ・怒りの爆発・いらだち・不安・混乱・社会からの引きこもり
[身体症状]
乳房圧痛・腹部膨満感・頭痛・四肢のむくみ

- ②これらの症状は月経開始後4日以内に軽快し、13日目まで再発しない。

- ③これらの症状は薬物療法、ホルモン内服、薬物あるいはアルコール使用によるものではない。

- ④症状は次の2回の月経周期でも再現される。

- ⑤社会的あるいは日常生活に明らかな支障がある。

◎PMS(月経前症候群)

PMSの発症頻度は50~80%との報告があるので程度の差こそあれ経験されている方も多いと思います。その中で薬物治療の対象は3~7%なので、大半は我慢したり、自



おくの
かなえ
奥野 香苗

小倉記念病院 緩和ケア・精神科 医師
産業医科大学医学部卒業 医学博士
精神保健指定医 日本医師会認定産業医
日本精神神経学会、日本産業衛生学会、
日本老年精神医学会所属

講座・講演会報告

平成27年度 対人援助職者セミナー

性被害女性の心の回復に向けて 私たちができること



平成28年2月28日(日) 13:00~16:00 ムーブ 5階 大セミナールーム

行政、福祉、教育、医療など、さまざまな立場で対人援助職に携わる方が、男女共同参画の視点を持つた支援の在り方を学ぶ場として、ムーブが毎年開催しているセミナーです。

今年度は、沖縄の「さよウイメンズ・メンタルクリニック」院長の竹下小夜子さんをお招きし、性被害女性の支援について、お話しいただきました。被害者は、恐怖と動搖と混乱により、抵抗どころか叫ぶことすらできない人が大半です。「抵抗しない」「逃げない」ことから合意したと誤解されてしまうことがあります。被害者に落ち度があったかのように言われ、さらに傷つくことがないよう、講師から、家族や関係者は「被害は彼女のせいではないと、はっきり言ってあげてください」など具体的な支援の方法や言葉かけを教えていただきました。参加者が、講座で学んだことを職場や家庭に持ち帰り、被害者への偏見や誤解のない良い支援の輪を広げていただければと願っています。



【講師】
さよウイメンズ・
メンタルクリニック院長
精神科医
たけち さ ょ こ
竹下 小夜子 さん

平成27年度 男女共同参画講座 ~ムーブ・レディス映画祭~

しなやかに、自分らしく…

樋口智巳さんのお話&『ミス・ポター』上映

平成28年2月13日(土) 13:00~15:00 ムーブ 5階 大セミナールーム

【上映作品】
2月13日(土)『ミス・ポター』ムーブ・2月20日(土)『折り梅』レディスやはた・2月27日(土)『くじけないで』レディスもじ

昨年に引き続き、ムーブとレディスもじ・やはたの3館連携事業として「ムーブ・レディス映画祭」を開催! 今年は「前向きに生きる女性の姿」をテーマに芯の強さを持った女性たちの姿を描いた映画を上映しました。



【講師】小倉昭和館館主
ひぐち ともみ
樋口 智巳 さん

ムーブでは、上映前に小倉昭和館(小倉北区)の3代目館主 樋口智巳さんに小倉昭和館にまつわるエピソードやご自身のお話、映画の見どころ等ご紹介いただきました。

小倉昭和館を引き継ぐことになった経緯や、トークショーやミニライブなど様々な趣向を凝らして映画ファンの心を惹きつけるイベントを行い、映画の魅力を情報発信している樋口さんのお話に、参加者は興味深く聞き入っていました。

平成27年度 おとこのライフセミナー

秋山幸二さん講演会「夢を追いかけて」

平成28年2月20日(土) 13:30~15:00 ムーブ 2階 ホール

毎年、さまざまな分野で活躍されている男性講師を招いて、ご自身の体験や生き方などをご講演いただく「おとこのライフセミナー」。今年は福岡ソフトバンクホークスで2014年まで監督として指揮を執っていた秋山幸二さんをお迎えし、ご本人のプロ野球選手・監督経験、生活の中から、リーダー論や人生を前向きに生きるポジティブ論についてご講演いただきました。



【講師】前福岡ソフトバンクホークス監督
あきやま こうじ
秋山 幸二 さん
(進行)ラジオパーソナリティ
おにし みちこ
鬼橋 美智子さん

監督時代は無口でクールなイメージと言われていたが、こういう監督でいたいと演じている部分があったからで、選手のために表情に出さないようにしていた。選手がスランプに落ちている時も、監督は怒ったり諦めたりしてはいけない。

理想の監督像は、何も言わなくても優勝できる監督である。監督が言わなくても、みんなが目標を持って、自分を見て、周りを見て、今何をすべきか考えて集中している選手達がいれば優勝できる球団になる。選手同士はお互いを見ていないが、監督は選手それぞれの良い状態を把握し、それぞれの性格にあわせたアドバイスをすることが大事である。